

日 程 2020年2月2日(日) 1回目

06:00 湯村団地北駐車場 集合出発



9:40 中央道から長野道に入り、休憩を含みながら豊田飯山インターを降り、市内を通過、千曲川沿いを進んだ後、森の家到着  
レンタルクロスカントリーセットを用意、持参したスノーシュー、子ども用レンタルスノーシューの手続きをしてフィールドにでる。  
2グループに分かれ、片方はスノーシュー森の散策、もう片方はクロスカントリースキーの初心者指導。こちらのチームは初めての体験に終始笑顔と筋肉痛の予見がしていました。両チームは最後の部分で合流。おやつチョコホンデユつくりとそり遊びを並行して実施しました。ふか雪の中みんな楽しそうに取り組んでいました。森の家に戻ってからはレンタルルームで休憩と昼食をとり、しばしくつろぎました。片付けを済ますと森の家を後に「滝の湯」に向かう。入浴をしてから「かまぐらの里」に・・・20基ほどのかまぐらを青空の下で見学。気持ちの良い天候に、写真のバックは真っ青。先週の下見の際にほとんど無かった周囲の雪の量との違いに引率の方は胸をなで下ろしました。日曜コースなので早めの帰宅に努め、19:30には幼稚園に帰着、解散とした。事故無しで楽しめて良かった。

←参加者でハイポーズ！



←参加者でハイポーズ！

### 第2回 雪のようちえん 2月8日(土)

マイクロバス仕立てで実施。参加人員は園の先生達を含めて29人となった。順調に出発しあと150mのところまで止められてチェーンをはめることとなり時間ロス。概ね10:15着。その後フェスティバル開催側から何台かのスノーシューをレンタルしていただき、その他のレンタルは森の家から借用としました。

やや時間がかかってしまいましたがそれぞれのスノーシューセットを身につけて2チームに分かれて歩き出しました。佐久間・猪俣先生チームは初心者コースを、相田先生チームは経験者コースを歩いて雪の森を楽しみ(やや苦しんだかな?)ブナの木の下で合流しました。

←そびえるブナ  
降りしきる雪の中を、深い雪をかき分けながら進みます。スノーシューの性能が今ひとつの子ども用でご迷惑を掛けました。  
見上げるブナの森の雪景色。大自然に



囲まれた中を歩くのは大変ですが、それ以上に感じるものがありました。

少しおやつを頬張った後、2番目の目的地である棚田に向かい、雪ぞりやしりぞりで滑り、並行して雪のテーブルを作り、その上でチョコホンデユつくりをし、みんなで味わいました。今回参加のみなさんは大人も子どももとても元気で、何度もソリ滑りに挑戦し、チョコホンデユもたくさん食べました。遊んでいる内に雪は小降りになり、周辺の景色も見やすくなっていました。この後森の家に戻り、二階の大広間で昼食を食べました。

食事後、20分ほど離れた滝の湯に向かい、温泉で寒さと体の疲れをいやしました。子ども達はあっという間に出てきたようです。



**棚田の淵まで登って**



**一気に滑り落ちます**



**中々勇気がいります**

少し暗くなってきた帰り道、今度はかまぐらの里に向かいました。この日は飯山市の雪まつりの日。かまぐらの里もいつも以上に賑やかで、多くのお客さんが訪れていました。



**かまぐらの中で**



**エントランス用の灯り**



**参加者全員で 雪が舞ってます**

すっかり夜になり、時間があれば飯山の雪まつりも見てきたかったのですが、時間が足りませんでした。(たっぷり遊んだので!) 雪の舞い散るなかまぐらの中を子ども達は元気に走り回っていました。

幼稚園には午後9時頃に帰ってくる事が出来ました。